総務大臣賞

鳥取県湯梨浜町（ゆりはまちょう）

松崎地区伝統市「三八市（さんぱちいち）」実行委員会

何でもワクワク楽しんじゃお！

実行委員会メンバー
特技を活かし、楽しみながら活動を行っている

審査講評

評価のポイント

- 1人ひとりの個性的なキャラクターを前面に出し、ユニークな発想に基づく取り組みを長期にわたり展開している。
- 「地域の為に」「自由なアイデアで」「真剣に楽しむ」という姿勢が、若手の移住者等の次世代への規範として生き続けている。

審査委員のコメント　**愛とバイタリティに溢れる手づくりの取り組み**

地元の伝統市「三八市（さんぱちいち）」の復活はもとより、「カフェ梅や」を中心とした居場所づくり、イベントづくり、或いは「おせっかい」を通して、目には見えないケアも含めて地域を支えてきた取り組みとして高く評価できます。何より、メンバー全員が主役として活き活きと活動を楽しむ姿は今後も多くの共感や関心を集め、緩やかでありながら強固な地域の基盤となっていくことが期待されます。

取組の概要

明治時代から続いていた「三八市」が徐々に衰退し、松崎商店街からも活気が失われていく中、市の復活に向け女性4名で実行委員会を設立。その活動は市の復活のみならず、地域の要望にそって誰でも集える「カフェ梅や」やスーパー閉店対策である「拠り所よどや」の開店、移住定住の促進などにも広がりました。現在は、伝統文化承継のため、昔の松崎商店街の絵地図作成や邦楽の集い、反戦啓発舞台などの活動を展開しています。

実行委員会が復活させた「三八市」の様子

地域住民の憩いの場「カフェ梅や」

近所のスーパー閉店後、買物拠点兼コミュニケーションの場として開店した「よどや」

伝統文化を承継する活動の実施

取組のKEY PLAYER

野口 智恵子さん
［三八市実行委員会会長］

小芦 洋恵さん
［三八市実行委員会委員］

基本は人と人が繋がる場の提供です

「楽しくワクワクする市」の復活を目指して実行委員会を設立。女ばかり4名・・・女性に何ができるのか、最初は冷たい視線を感じていました、でもこの仲間がいれば出来る！根拠のない自信に突き動かされ、次々と様々な取り組みを行ってきました。いつの間にか活動に賛同してくれる仲間が増え、心強い男性も参加。ボランティアが主なので資金繰りには大変苦労しますが、公共の助成金に助けられ何とか16年間継続することが出来ました。この先委員の高齢化にともない不安もありますが、私たちの活動がどこかで誰かにつながっていくことと思います。とりあえずバイタリティーとポジティブ精神でまだまだ頑張るぞー！

審査による現地調査でのヒアリング対象者

野口 智恵子さん［三八市実行委員会会長］ ／ **小芦 洋恵**さん［三八市実行委員会委員］

鳥取県湯梨浜町（ゆりはまちょう）

団体名……松崎地区伝統市「三八市」実行委員会
所在地……〒689-0711 鳥取県東伯郡湯梨浜町大字松崎429番地
連絡先……TEL：0858-32-0405